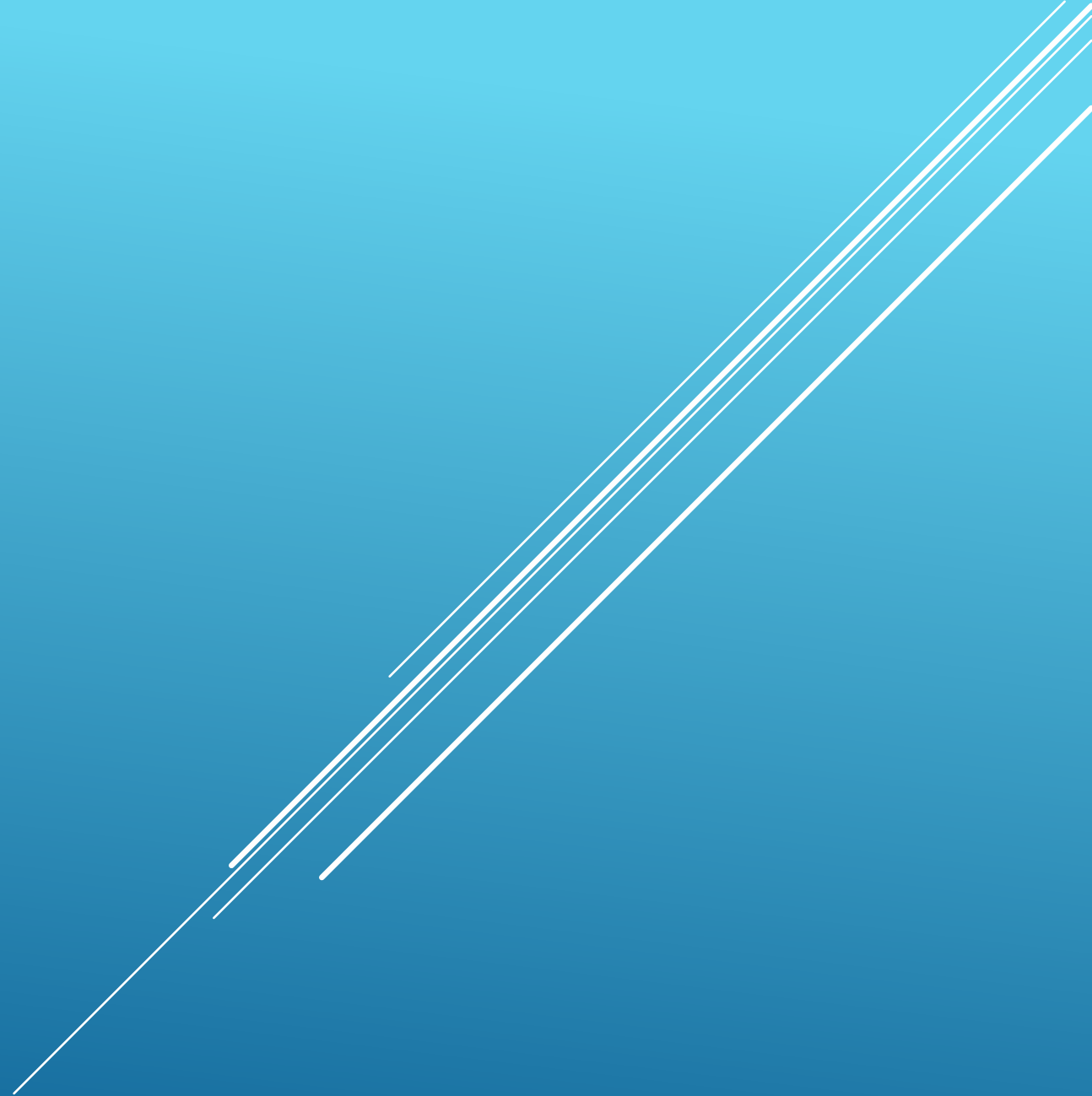


プロペラ班



- ▶ スタイロ充填カーボン積層方式
  - ▶ ブレード全体にポリパテを塗り、その後タミヤパテで表面処理
  - ▶ ポリパテ+クラッシュによる部分積層
- 結果約800gに

2013年機体について



▶ 2014年度の目的

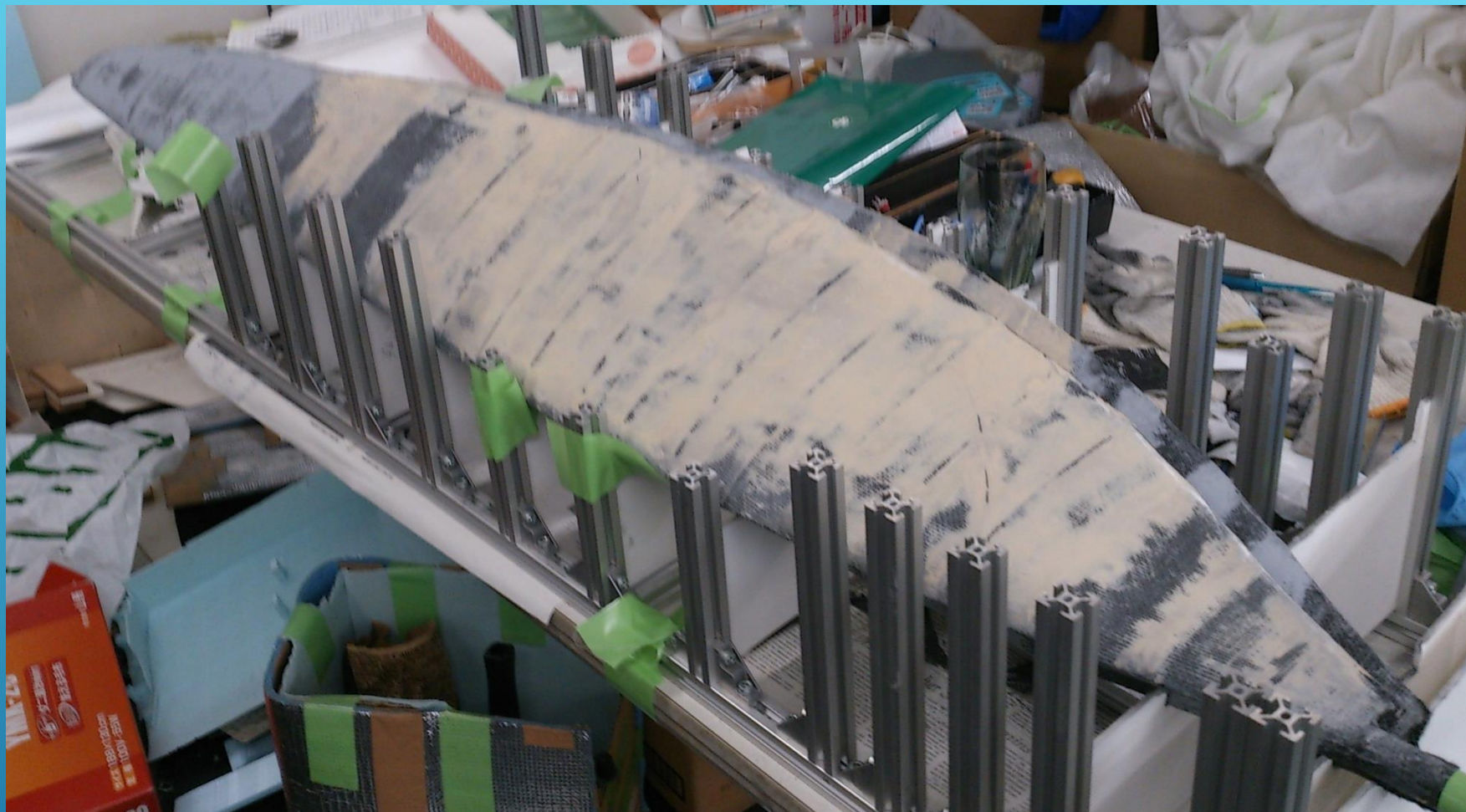
→31代が自力でペラを作れるようになる

→引継ぎに重点。リブ切り出しのガイド線の統一基準

▶ 製法を変えずに技術レベルの維持を図る

→パテの種類のみ変更

～活動再開から現在～



現在のプロペラ

▶ 重量の削減

→ 設計値の600g/枚を下回ることを目指す

▶ 31・32代に託す

→ TFでの動き、引継ぎ資料

～夏までの予定～